



## 杉並区議会議員(無所属)

# 岩田いくま 区政報告 Vol.26(平成22年新年号)

発行:岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103  
TEL/FAX;03-3247-8660 E-Mail;ikuma@gakushikai.jp  
HP;http://ikuma-iwata.net (←毎日更新しています！)

岩田いくま(生真)略歴:昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員(区政杉並クラブ所属。現在、幹事長)。平成19年5月より2期目。  
趣味:バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。  
家族:妻、長男(6歳)、長女(4歳)、次男(2歳)。

## 平成21年をふりかえる

### ～ 杉並区政10大ニュース ～

区では毎年、その年の区の実績を振り返り、特に記憶に残る事柄を10件選出し、杉並区政10大ニュースとしています。

昨年の杉並区政10大ニュースは、以下のとおりです。

- ①減税自治体構想の推進(1月～)
- ②杉並中継所廃止(3月)
- ③緊急待機児対策として区保育室8箇所を開設(4月～)
- ④**新型インフルエンザへの対応**(4月～)
- ⑤座・高円寺開館(5月)
- ⑥なみすけ商品券発売(5月)
- ⑦角川庭園・幻戯山房(すぎなみ詩歌館)開園(5月)
- ⑧**路上喫煙に対する過料徴収の実施**(10月)
- ⑨長寿応援ポイント事業の開始(10月)
- ⑩杉並らしさが輝く条例の制定・改正
  - (1)まちづくり条例の大幅な改正とまちづくり景観審議会の発足(3, 7月)
  - (2)**杉並区自治基本条例の改正及び杉並区区民等の意見提出手続きに関する条例の制定**(12月)
  - (3)杉並区立子供園条例の制定(12月)

発生早期から発熱電話相談センターを開設し、**11月からはワクチン接種費用の公費助成を開始**したほか、休日等夜間急病診療所の医療従事者等を増員し、**診療態勢を強化**しました。

これまでの過料徴収実績(10月1日～11月15日)は、75件です。

12月7日に開催された特別委員会では、「行政計画への議会の関与」や「規則と条例との使い分け」等について質問を行いました。



特別委員会での意見開陳の様子

区立幼稚園を発展的に転換し、保護者の就業形態に関わらず就学前の幼児を受け入れて教育と保育を一体的に提供する、**区独自の幼保一体型施設「子供園」**が平成22年度から設置されます。



今年は、**政権交代の影響が杉並区の施策にも本格的に反映**されます。また、減税自治体構想を受けた「(仮称)杉並区減税基金条例」が**第1回定例会に提案される予定**です。残された任期は1年強となりましたが、より良い区政となるよう、今年もしっかりと取り組んでまいります。

## 議会活動

本会議での活動は、『区議会だより』や区議会HPのインターネット録画中継で皆様にご覧いただくことが可能ですが、議会活動の中心の場である委員会での活動は、なかなか皆様にご覧いただく機会がありませんので、最近の活動概要をご報告いたします。

### 保健福祉委員会

#### 視察

12月18日、鳩山首相の所信表明演説でもとりあげられた、日本理化学工業株式会社の川崎工場へ視察に行きました。

チョーク製造及びプラスチック成型を行っている同社は、社員73名中54名が知的障害を持った方です。

「わかるように教える。わからなければ教え方が悪い。」

「人を製造ラインに合わせるのではなく、人に合わせた工程を組み立てる。」

と言ったお話を伺いました。



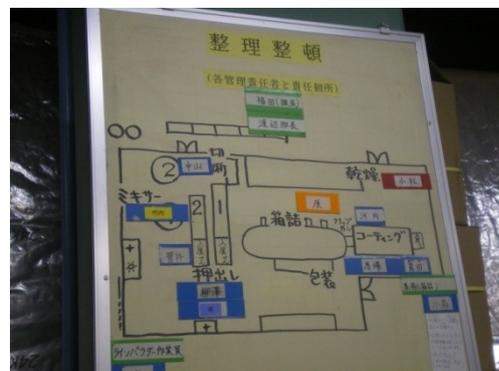
(上)川崎工場外観 (下)工場内の掲示図

#### 意見交換



12月14日、障害者交流館にて、杉並区障害者団体連合会との意見交換を行いました。

連合会構成団体である16団体から各々区政への要望事項をお聞きした後、要望内容の確認や意見交換を行いました。



#### 質疑

11月27日に行われた委員会では、10件の報告がありました。

「介護の日 記念イベント」の報告に対しては、実際に足を運んで見学した際の様子から、次の質問等を行いました。

- ①「福祉のおしごとフェア」への求職者の参加状況
  - ②電動4輪カートの介護保険での扱い
- 答弁として、
- ①参加者は約120名。ほとんどが30代以上。
  - ②原則は、要介護2以上で利用可能。ただし、より軽度の場合でも、相談に応じている。
- との回答がありました。



「介護の日」記念イベントにて参加者に配布されたエコバック

### 災害対策特別委員会

12月3日に行われた委員会では、3件の報告がありました。

「杉並区地域防災計画(平成21年修正)」の報告に対しては、次の質問等を行いました。

- ①平成17年9月4日の豪雨水害等を受けての、今回の修正のポイント
  - ②計画作成後、どこに配布するのか
  - ③震災復興マニュアルの修正はどうするのか
- 答弁として、
- ①「震災編」と「風水害編」に分けて計画を作成
  - ②消防等関係機関や防災市民組織、庁内各課や議員等、約700箇所
  - ③来年度以降、修正を行いたい
- との回答がありました。



## 調査活動①

議会がない時は、皆様からのご相談への対応等だけでなく、区主催の区民向け説明会に足を運んだり、外部団体主催のセミナー等に参加し、区政をより良くするための調査活動を行っています。そうした活動の一部をご報告いたします。

### 区主催の説明会等

#### 区政を話し合う会



12月11日、あんさんぶる荻窪で開催された「区政を話し合う会」(テーマ:「減税自治体構想」)についてに参加しました。当日は賛成・反対と

もに意見がありました。

なお、昨年12月に、**愛知県名古屋市及び半田市で、減税条例が可決**されました。ともに来年度から10%の減税を行うものであり、当区の「一定の貯金を行ってから減税を行う」という方針・方法とは異なりますが、これらの条例を取り寄せ、私なりに調査・研究を進めています。

#### 区民センター改修

11月6日、「高井戸地域区民センター等改修計画説明会」に参加しました。改修工事自体は平成23年度の1年間程度ですが、代替施設を建設する広場は今年10月から平成24年秋まで利用できません。質疑においては、耐震補強工事等改修計画その



ものについての他、同施設内の高齢者活動支援センターの利用法等についても参加者から意見が出されました。

### 区外のセミナー等①

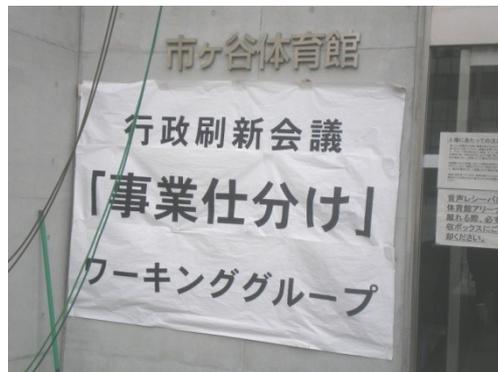
#### 事業仕分け

11月16日、国立印刷局市ヶ谷体育館で行われていた、行政刷新会議の「事業仕分け」を見学しました。

国の施策・事業について、公開で必要性の審議を行う意義は高く評価しています。

しかし、**そもそも予算・決算のチェック(施策・事業のチェック)は、本来議員の仕事**です。

「少数の政治家と多くの学識経験者」というメンバー構成には、違和感を抱きました。



#### エコプロダクツ2009



12月11日、東京ビッグサイトで開催されていた環境展示会「エコプロダクツ2009」を見学しました。

広大な会場に、数多くの企業等がブースを出し、環境への取り組みをアピールしておりました。

なお、会場内で目立ったのが、**小学生～高校生が多数参加**していたこと。

普段の授業とうまくリンクさせてこの展示会に臨めば、確かに高い教育効果があると思います。

## 調査活動②

## 区外のセミナー等②

### 議会改革

10月30日、日本教育会館で開催された「二代表制(\*)を機能させる議会改革シンポジウム」に参加しました。

今回の主題は、「議会が主導する予算決算改革」。  
議会として決算審査を充実させるために、**議会独自に行政評価**を行っている取組み等が報告されました。  
「議員としての取組み」「会派(グループ)としての取組み」にとどまらず、「**議会としての取組み**」をどう制度化していくか、改めて考えさせられました。

11月11日には、東京区政会館で開催された特別区協議会の講演会「地方分権時代における地方議会」に参加しました。講師は増田寛也氏(前岩手県知事・元総務大臣)。ここでも、「**“議員個人”の活動はしていても、“議会”としての活動が不十分**」との指摘がありました。



熊本県合志市議会による事例発表の様子

また、「地方分権ならば、議員職は“軽量化”ではなく“重量化(専門化)”していくべき」との指摘は、私自身の認識とも一致しており、心強く思いました。

(\*)首長(区長)と議会議員をともに住民が直接選挙で選ぶ、という制度

### 議会独自の取組み

11月4日、議会内で開催された「**普通救命講習**」を受講しました。人工呼吸・胸骨圧迫(心臓マッサージ)による心肺蘇生を練習し、AED(自動体外式除細動器)の使用法確認や気道異物除去についても学びました。今後は、少なくとも2年に1度は受講をしていきたいと思えます。



<キリリ>線

<キリリ>線

区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

お名前:

ご住所:

TEL:

FAX:

E-Mail:

質問・ご意見・ご要望:

FAX: 03-3247-8660

E-Mail: ikuma@gakushikai.jp